

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要		平成17年～		健康増進法・食育基本法 備前市健康づくり推進協議会条例	健康増進法・食育基本法 備前市健康づくり推進協議会条例
事業開始年度					
総合計画	大項目	基本目標	02	健康でやさしさあふれるまちづくり	根拠法令・例規等
	中項目	基本施策	02	健やかで生き生きしたまちづくり	
	小項目	施策	06	健康づくり	
事務事業名		03	健康づくり推進協議会事業		健康係長・白髭由美子 電話 64-1820

事業の実施	
対象 (誰・何に対して)	乳幼児期から高齢期までの市民
目的 (何のために)	市民の健康の保持及び増進のために必要な対策の検討並びに地区の特性に応じた総合保健計画の立案とその施策の推進を目的とする
行政活動 (どのような方法で)	健康づくり推進協議会を開催し、健康びぜん21計画に沿った保健事業の進捗状況をもとに事業計画について意見交換をしながら、必要な対策や取り組みについて検討する。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	市民の健康の保持及び増進のために関係機関等と課題や目標を共有し、それぞれの責務と役割を明確にしなが、協働して健康づくりや食育を積極的に推進し、その後の計画の策定や健康づくり施策に反映する。

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	う歯罹患率減少・3.6健診(乳幼児期)	%	31.1	34.7	23.6
実績	朝食を毎日食べる人の増加・小学6年生(学童・思春期)	%	85.1	92.8	89.7
	朝食を毎日食べる人の増加・中学3年生(学童・思春期)	%	77.3	79.8	75.2
	節目健診者数の増加(青・壮年期)	人	34	57	29
	BMI2.5以上(肥満)の人の減少(中年期)	%	29.3	28.7	26.3
	介護保険認定率の減少(高齢期)	%	16.1	16.7	16.3
	朝食を食べる人の増加・3.6健診(食育推進計画)	%	86.7	89.5	93.6
	必要人員	千円	20	65	2,132
	必要人員	千円	0.05人	0.17人	5,015
	事業費	千円	525	1,201	7,147
	受 益 者 負 担 比 率	%			

結果指標①	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	BMI2.5以上(肥満)の人の減少(中年期)	%	H18～19基本健診結果、H20特定健診結果、太り気味・太りすぎの人の割合		
結果指標② <td>結果指標</td> <td>%</td> <td>29.2</td> <td>28.6</td> <td>26.3</td>	結果指標	%	29.2	28.6	26.3
	対前年比	%	-	97.9%	92.0%
結果指標③ <td>活動コスト</td> <td>円</td> <td>525,000</td> <td>1,201,000</td> <td>7,147,000</td>	活動コスト	円	525,000	1,201,000	7,147,000
	単位当たりコスト	円	17,979	41,993	271,749

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
「健康びぜん21」ライフステージの重点目標(7項目)のうち達成目標に近づいた指標の数	目標値(A)	7	7	7	7
	実績値(B)	2	5	4	到達目標年度
	達成率(B/A)	28.6%	71.4%	57.1%	平成25年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
「健康びぜん21」ライフステージの重点目標(7項目)のうち前年度より達成目標に近づいた指標の数					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
市の関与の 妥当性 必要性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさず <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	妥当性評価<A~E> <b>A</b> 判定理由・課題認識 市民の健康保持増進のために関係機関等の委員が集まり、課題や目標を共有して、必要な施策について審議する場である協議会の設置は、不可欠である。	
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	
効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E> <b>B</b> 判定理由・課題認識 健康びぜん21の見直し(中間評価)及び備前市食育推進計画を策定するため、例年1回の協議会を、H20年度は策定会議を兼ねて4回実施した。また計画の調査作成委託及び職員業務量が大幅に増加したことにより、単位当たりコストが増加した。	
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	
有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E> <b>B</b> 判定理由・課題認識 計画策定のための協議会での検討やデータ分析等を通じて、備前市での各ライフステージの健康課題が明確になり、H21年度以降の保健事業に反映させることとした。今後、広報や市民と関わる機会を利用して計画のPRを行ったり、関係機関と連携した取り組みが必要である。	
	市民参画度		

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	20.0%	結果指標量②	95.0%	成果指標量	7
状況	拡充		現状継続		見直し	○
	縮小		整理統合		休止	
説明	休止		廃止・完了			
	H20年度策定した「健康びぜん21」「備前市食育推進計画」を広報やダイジェスト版で全戸配布し、市民に広くPRする。また、市民それぞれが自分でできる目標をたて、健康づくりに関する意識向上を図り、実践につなげるよう市民と関わる機会を利用してPRする。					

総合評価		評価区分 <A~E>
市民の健康保持増進のために、関係機関等の多分野の立場の意見を聞いたり、課題や目標を共有する中で、それぞれの責務と役割を明確にしなが、協働して健康づくりや食育を推進することができると考える。H20年度策定した「健康びぜん21」「備前市食育推進計画」の目標達成のために、広く市民に周知し、関係機関と連携した取り組みが必要である。		<b>B</b> 

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	「健康びぜん21」「備前市食育推進計画」を市民が周知し、それぞれの立場で健康づくりに取り組めるよう支援する。					
	評価の視点	改善内容		改善時期	改善により期待される効果	
改善がある場合	効率性	健康づくり推進協議会委員の委嘱、会議日程を検討する。		H21年度	「健康びぜん21」・「備前市食育推進計画」の目標値の達成	
	有効性	「健康びぜん21」「備前市食育推進計画」をより広く市民に周知するために関係機関と連携した取り組みをする。		〃	〃	